

FCENAシリーズの設定情報の削除手順について (完全アンインストール)

FCENAシリーズでは各種運用形態が存在し、インストール・アンインストール時に設定情報が正しくなくなり、アプリケーションが正常に動作しない場合は、設定情報を強制的に削除(完全アンインストール)することで、アプリケーションを正常に動作させることが可能です。

以下に【完全アンインストール手順】を説明します。

0. 事前準備

- ・インターネットキーバンク、eSpot(短期レンタル)、eWide の切り出し機能にてご利用中の場合は必ずメニューの中の[キー情報の変更]から以下の操作を行ってください。
 - ・インターネットキーバンク：【ライセンス返還】
 - ・eSpot(短期レンタル)：【ライセンス一時返却】
 - ・eWide 切り出し機能：【返還】
- ・作業には Administrator 権限が必要となります。
- ・隠しファイル、隠しフォルダを表示しているか、以下 URL の手順で確認して下さい。
<http://support.microsoft.com/kb/2453311/ja>

1. アンインストール

以下より、該当アプリケーションをアンインストールして下さい。

【Windows 7, 8.1】

[スタート]→[コントロールパネル]→[プログラムのアンインストール]

【Windows 10】

[スタート]→[設定]→[システム]→[アプリと機能]

2. フォルダ情報の削除

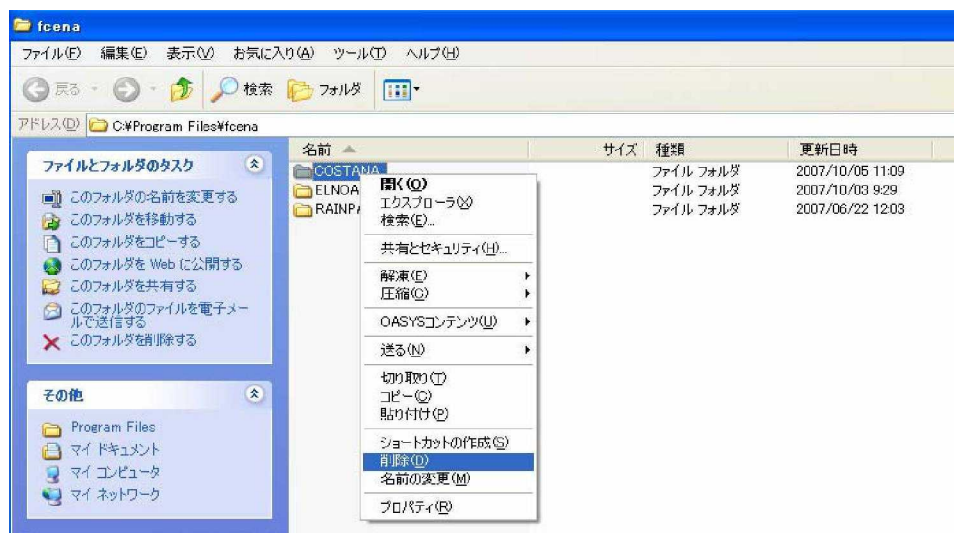
[エクスプローラ]を開き、該当アプリケーションのインストールフォルダがある位置を開き、フォルダを削除します。

【32bit 版OS】

C:\Program Files\FCENA\パッケージ名

【64bit 版OS】

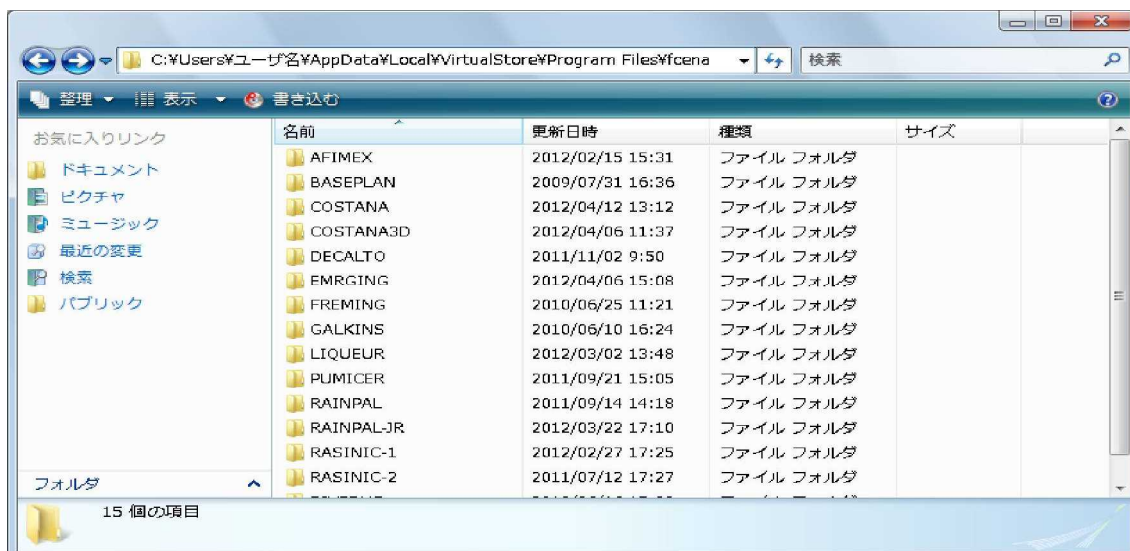
C:\Program Files(x86)\FCENA\パッケージ名



3. VirtualStore内データの削除

以下のフォルダにキー関連情報がコピーされています。

[エクスプローラ]で該当アプリケーションフォルダを削除します。但し、存在していない場合は削除不要です。(ユーザ名はお使いのアカウント名となります。)



【32bit版OS】

C:\Users\ユーザー名\AppData\Local\VirtualStore\Program Files\fcena\パッケージ名

【64bit版OS】

C:\Users\ユーザー名\AppData\Local\VirtualStore\Program Files(x86)\fcena\パッケージ名

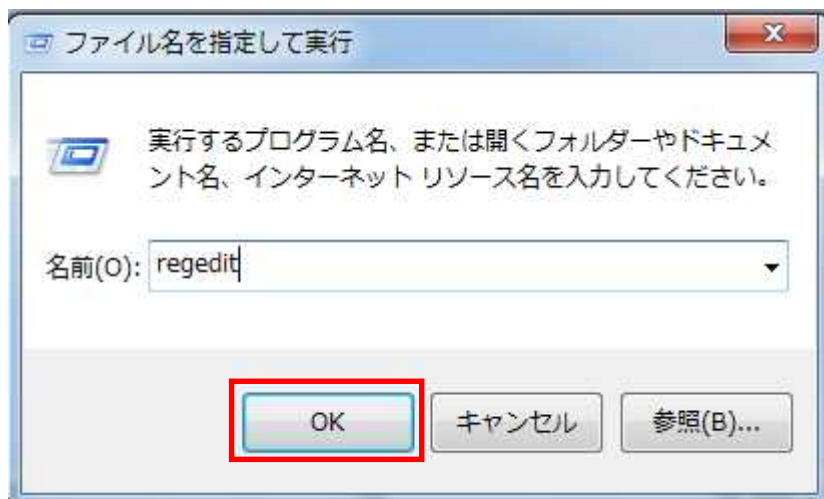
4. レジストリ情報の削除

以下にある[ファイル名を指定して実行]の「名前」欄に“regedit”と入力し、[OK] ボタンを押して下さい。レジストリエディタが起動します。

【Windows 7】・・・[すべてのプログラム]-[アクセサリ]-[ファイル名を指定して実行]

【Windows 8.1】・・・[↓]のアプリ内の[ファイル名を指定して実行]

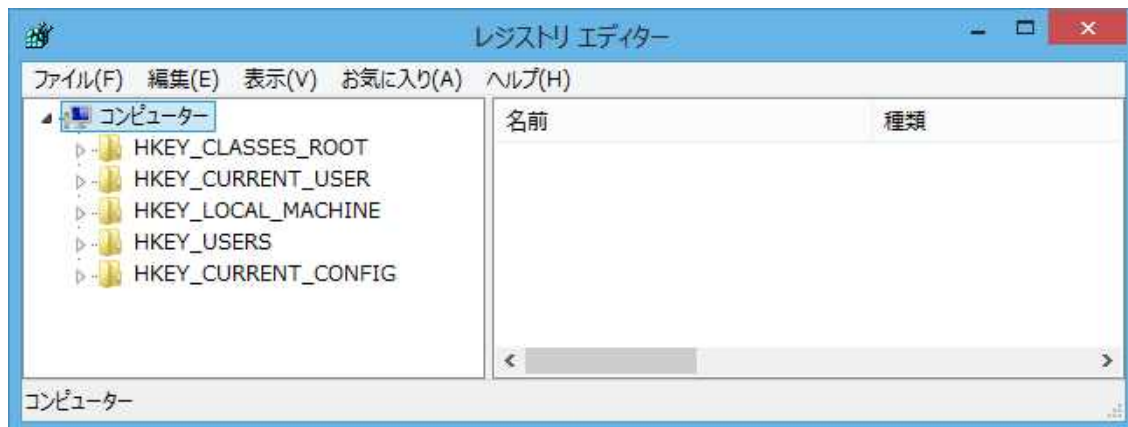
【Windows 10】・・・[すべてのアプリ]-[システムツール]-[ファイル名を指定して実行]



※ [ユーザアカウント制御] 画面で

「次のプログラムにこのコンピュータへの変更を許可しますか？」の画面がでたら

“OK” を押してください。



レジストリエディタは左側にキーがツリー状に表示され、右側にエントリの名前とデータが表示されます。左側のプラスの部分をクリックすると下の階層のキーが表示されます。

削除するキーは2箇所です。

FCENAでは各アプリケーションのキーは以下のような階層になっています。

<HKEY_CURRENT_USER>

HKEY_CURRENT_USER

└Software

└FCENA

└各アプリケーションキー

<HKEY_LOCAL_MACHINE>

【32bit 版OS】

HKEY_LOCAL_MACHINE

└SOFTWARE

└FCENA

└各アプリケーションキー

【64bit 版OS】

HKEY_LOCAL_MACHINE

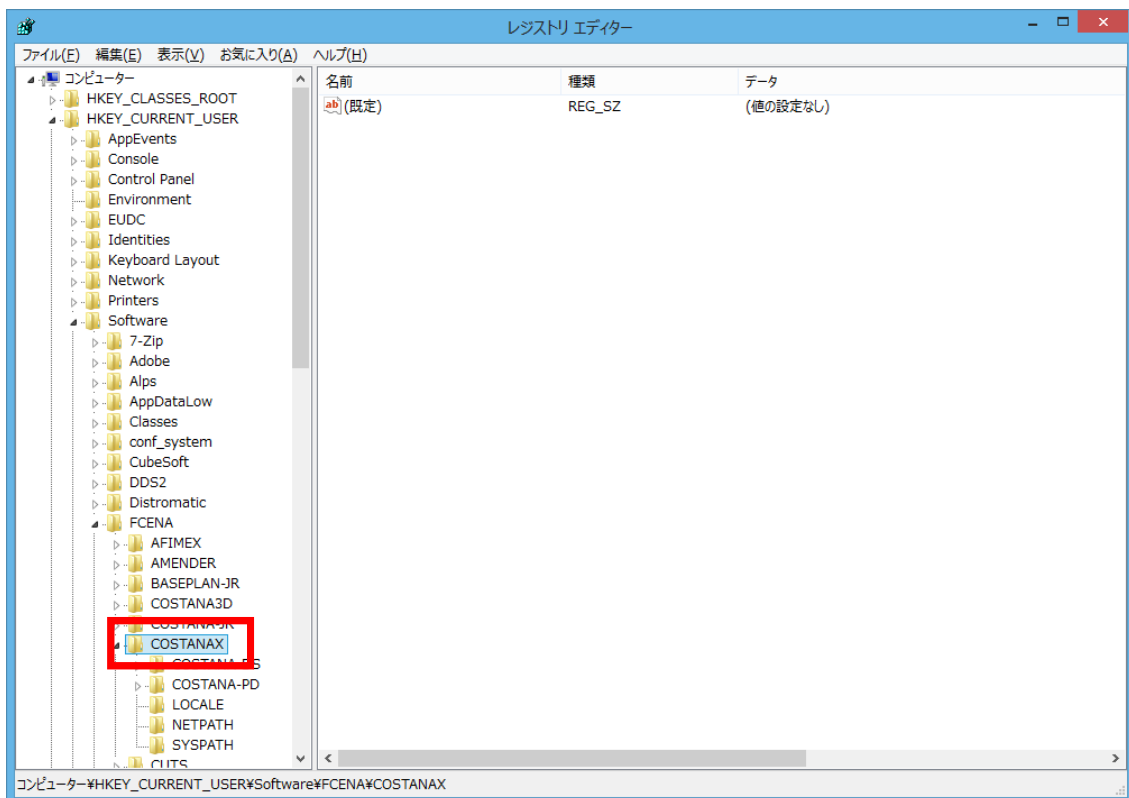
└SOFTWARE

└Wow6432Node

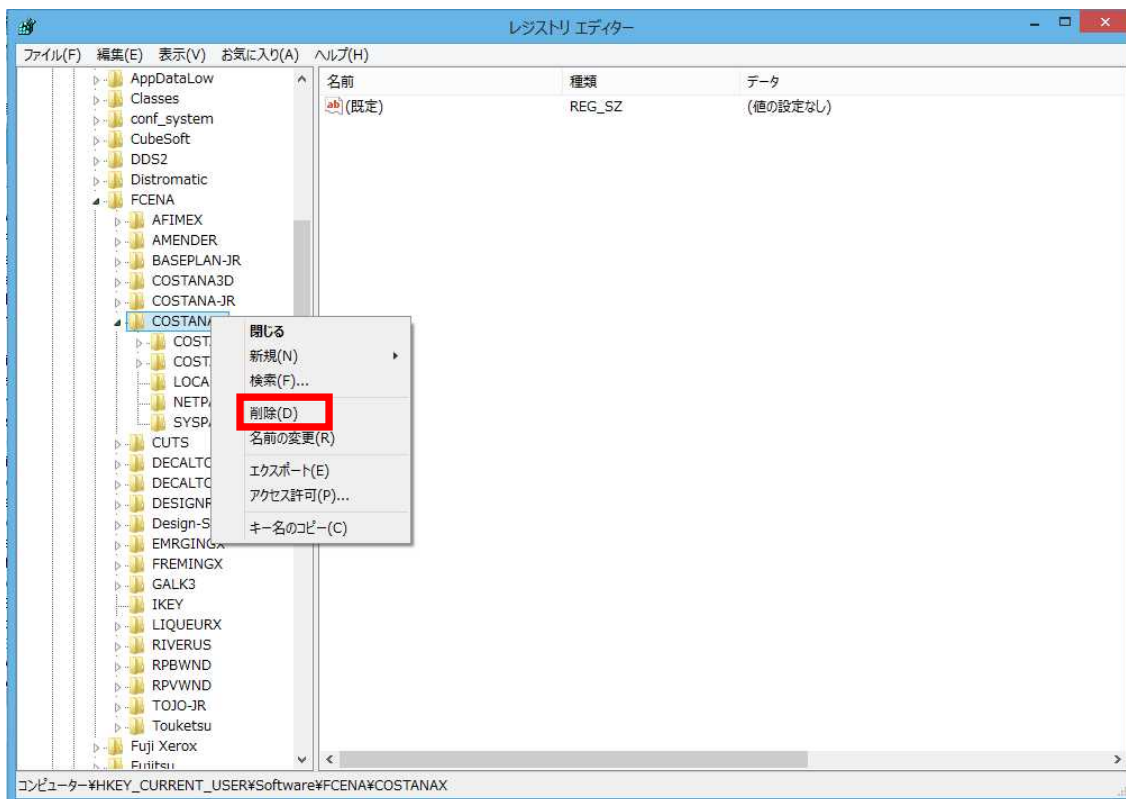
└FCENA

└各アプリケーションキー

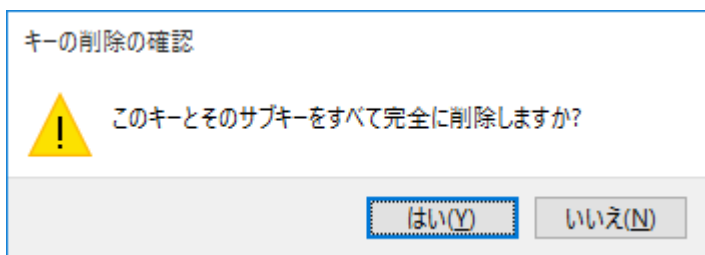
《削除方法》 COSTANAのHKEY_CURRENT_USERの例



アプリケーションキーを右クリックするとメニューが出てきますので、「削除」を選択します。



キーの削除の確認画面が出てきますので、「はい」を選択します。



削除箇所は2箇所です。(HKEY_CURRENT_USER及びHKEY_LOCAL_MACHINE)

※各アプリケーションのキー名は次ページの一覧表を参照して下さい。

各アプリケーションのキーの一覧表

アプリケーション名	システム名	キー名	旧キー
斜面安定計算	COSTANA	COSTANAX	COSTANA
3次元斜面安定計算	COSTANA-3D	COSTANA3D	—————
圧密沈下計算	DECALTO	DECALTOX	DECALTO
沈下安定連携計算	Lafiment	Lafiment	—————
液状化判定	LIQUEUR	LIQUEURX	LIQUEUR
土留め計算(慣用法)	RAINPAL-1	RAINPALX1	RAINPAL-1
土留め計算(弾塑性法)	RAINPAL-2	RAINPALX2	RAINPAL-2
土留め工の設計計算	RAINPAL	RAINPAL	—————
基礎設計計算	BASEPLAN	BASEPLAN	FCENAPIL
平面骨組み計算	FREMING	FREMINGX	FREMING
RC断面計算	EMRGING	EMRGINGX	EMRGING
仮設構台設計計算	TRANPET	TRANPETX	TRANPET
片持ち梁式擁壁計算	RASINIC1	RASINICX	RASINIC
重力・もたれ式擁壁計算	RASINIC2	RASINIC2X	RASINIC2
等流・不等流計算	ELNOAR	ELNOARX	ELNOAR
分割法による土圧計算	PUMICER	PUMICER	—————
型枠・支保工計算	ALGOMIC	SHIHOKO	—————
波力計算	ALGOMIC	EZWAVE	—————
土木技術者向け簡易計算ツール	CIVILANSWER	KJMTOOL	—————
累積損傷度液状化判定	LIQUEUR-JR	LIQU-JR	—————
開削トンネル土留め工計算	RAINPAL-JR	RAINPALJR	—————
地下連続壁本体利用設計	RAINFRAME-JR	RAINFRAMEJR	—————
2次元FEM地盤解析支援	AFIMEX	AFIMEX	—————
3次元FEM地盤解析支援	AFIMEX/3D	AFIMEX3D	—————
道路橋耐震設計支援	EARMEST	EARMEST	—————
地中構造物耐震設計支援	GALKINS	GALK3	GALKI
河川構造物の耐震設計支援	RIVERUS	RIVERUS	—————
揚排水機場の耐震設計支援	PUMPLAN	PUMPLAN	—————
簡易型波形管理・分析	WaveKit	WAVEKIT	—————
地震動作成	YURESTA	YURESTA	—————
コンクリート構造物劣化診断	DIALLC	DIALLC	—————
変状トンネルひび割れ解析	DEFTRACK	DEFTRACK	—————
土構造物の設計計算	Design-SS	Design-SS	—————
補強土工法の設計計算	Design-RRR	DESIGNRRR	—————
粒子法による大変形地盤解析	MPMSOIL-3D	MPM3DRun	—————
インターネット接続	—————	IKEY	—————